

令和4年度 第2回 浜松市立西気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年8月31日（水） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 西気賀小学校 竜宮館
- 3 出席委員 中嶋雅子、藤田寛、小川正寛、水田寛子、藤田重晴、藤原正己、柴田喜久秧、伊藤恭子、長谷川昌美
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 竹村元清（校長）、徳増弘宣（教頭）、間渕由利子（CSディレクター）
小川誠司（浜松市教育委員会教育総務課）
- 6 傍聴者 なし
- 7 協議事項

（1）開催要件確認 会長および校長挨拶

（2）熟議

- ① 各学級の1学期の取り組み（担任より説明）
- ② 学校評価アンケート結果（教務主任より説明）
- ③ ①②を受けての学校関係者評価
- ④ 2学期以降の学習支援について

8 会議録作成者 CSディレクター 間渕由利子

9 会議記録

（1）司会の徳増（教頭）から、委員総数10人のうち10人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

（2）熟議

① 各学級の担任より画像資料を参考にしながら1学期の取り組みについての報告説明があった。

②・③ 教務主任より学校評価アンケートについての説明があった。

運営協議会委員より以下の発言があった。

・英語の授業についてどのような学習をしているのか？（藤原委員）

→3, 4年生外国語活動として学習している。英語は「読む・書く・聞く・話す」学習をするのだが、外国語活動としては「聞く・話す」に重点を置いている。

5, 6年生は外国語科という教科になるので「聞く・話す」に加えアルファベットを書く、という学習もしている。（教務主任）

・6年生の「観光大使になろう」という活動は、今年度も継続されているのか？（中嶋会長）

→継続していて、今年度は修学旅行等をとおして活動予定である。（教務主任）

・タブレット学習については小規模校ならではの利点が生かされると思った（一人一人に手厚くサポートができる）。

また、担任の先生から報告のあった1学期の取り組みを見て、西気賀小は地域に根ざした学習を多く取り入れているなど感じ、嬉しく思った。（藤田重委員）

・6年生の小小交流について、1つの小学校に行くだけでなくぜひそれぞれの小学校に持ち回

りで行って、交流をもってもらいたい。例えば気賀小の子供たちが西気賀小に来て1日一緒に学校活動をする、という機会を是非作ってあげて欲しい。(上嶋委員)

- ・昨年度まではコロナ禍で学校に来て参観する、という機会が少なかったが今年度はどうなのか？やはり、子供たちが頑張っている姿を直接みたいので是非参観する機会を増やして欲しい(藤田重委員)
- ④ 教頭より今後予定されている学習支援についての計画の報告があった。学習支援内容について委員より以下の意見があった。
 - ・ほほえみ会交流活動のリクエストとして、子供たちが受け身になる活動だけではなく、子供たちからお年寄りに“聞く”勉強を計画してほしい。内容は何でも良いので子供たちが質問内容を考えて、それをほほえみ会のお年寄りに聞いて学ぶ、という活動に是非して欲しい。(中嶋会長)
 - ・しだれもものお話やマンサクの里のお話について 具体的にどのような内容の学習がしたいのか、また、実際子供たちの理解度がどの程度なのかを、前もって指導してくださる方に情報提供してあげたらより深い学習に繋がると思うし、指導する方もやりやすいと思う(中嶋会長)

報告事項等

司会から、次回会議は令和4年11月22日(火)14時00分から開催する旨の報告があった。会議にさきだち、同日10時40分~12時20分に自由参観があるので委員の方にも参観していただくよう、お伝えした。その他、スポーツフェスティバルや学習発表会の日程連絡及び参観についても伝達した。

最後に次回議長については小川委員を推挙する発言があり、全員異議なく承認した。